

みのりの秋・収穫の秋

河辺村でも、実りの秋、収穫の秋を迎え、あっちこっちで脱穀風景を目にします。

「いなき」から稲ワラをおろしては、脱穀機にかけてモミを取るわけですが、脱穀機も現在では、自走式とか言って、キャタピラ付で自由に移動することができると便利なものもあります。

脱穀中は、発動機の音と、機械の音で大きな声で話さないと何を言っているのかわかりません。しかし発動機を止めると、急にシーンと静まり、川のせせらぎ、小鳥のさえずりなど日常生活では無頓着だった音まで耳に入ってくる、脱穀作業の終わりを実感させるのです。



(とじて保存しましょう)

'91 10 月

発行
河辺村公民館
☎(0893) 39-2111
内線 205・206

佐川印刷 KK
吉田町北小路
☎(0895) 52-0600

人のうごき

(平成3年10月1日現在)
世帯数 568戸
男子 838人
女子 855人
計 1,693人

H2.10.1~1,719 (△26)
H元.10.1~1,750 (△57)
S63.10.1~1,796 (△103)
S62.10.1~1,839 (△146)
S61.10.1~1,882 (△189)



〈 椽谷 渡辺氏 〉

やねばし

職場で、あなたの家庭では「サシセソ」それとも「カキクケコ」と聞かれて絶句したことがあるが、それはさておき、子供の話。「まますてき」ということは「存じですか」。

近年子供達の間に増えている偏食型肥満は、お料理が原因と言われ、見なおされてきた料理のことです。

「理想のメニュー」すなわち、「まめごはん、丸干しいわし、すきやき、てんぷら、切干大根」の料理のこと。

一方、手抜き代表料理は「ハハキトク」で有名な「ハンバーグ、ハムエッグ、ギョウザ、トースト、クリームスーブ」という。

現代の子供には、「子供の成人病」さらに、「子供の老人病」までみられ、突然死、体力低下、不眠症、高血圧、胃潰瘍、腰痛、めまい等々大人と同じといわれる。

理由はいろいろあるだろうが、「食べて、遊んで、寝る」という当たり前の生活をしていない子に起こっている」という意見は無視できない。

あなたの身のまわりの子供達の実態はどうであろうか。

(佐)

大盛況 ふるさと祭り

河辺音頭三重の輪月

恒例になった夏のイベント「ふるさと祭り」が八月十四日、ふるさとの宿広場を会場に催され、帰省された人々と共に、村民が一体になりにぎわいを見せた一日でした。

午後三時から夜市、四時からカラオケ大会予選がスタートし、二十六名の出場者がそれぞれ自慢の歌を熱唱され、五名の方が選抜により決選大会に進まれました。

プロ歌手の真木由布子さんと桑野ミユキさんの審査する中で堂々と五名の方が歌唱力を競い合った結果、脇川町の



～河辺音頭は三重の輪もできました～

ふるさと祭り収支決算書

収入

費目	予算額	決算額	比較	説明
寄附金	500,000	484,700	△ 15,300	
村一般会計	2,689,000	2,689,000	0	
計	3,189,000	3,173,700	△ 15,300	

支出

費目	予算額	決算額	比較	説明
報償費	1,615,000	1,121,281	△ 493,719	謝礼・賞品
需要費	275,000	251,850	△ 23,150	
役務費	30,000	20,350	△ 9,650	
委託料	640,000	658,033	18,033	交通・音響
使用料及 使用借料	65,000	65,820	820	
備品購入費	64,000	47,500	△ 16,500	
計	2,689,000	2,164,834	△ 524,166	

収入額 3,173,700円

支出額 2,164,834円

残額 1,008,866円

平成 3 年 9 月 1 日

ふるさと祭り大会長 大野 富士男

森岡千景さんが今年のチャンピオンに輝き、大きいトロフィーを手にしました。つづいて納涼盆おどり大会に入り、谷間に響きわたる太鼓の音に祭り気分の高まった扇子おどり、里帰り客と共に三重の輪になって盛況だった河辺音頭でした。

祭りのフィナーレは歌謡ショーで北山加奈子さん、香山ゆりさん、桑野ミユキさん、真木由布子さんが演歌をたっぷり披露し、プロの貫祿を十分に見せ、真夏の一夜を村内外の人々と共に楽しみました。カラオケ大会の入賞者は次のとおりです。

最優秀賞

「俺の出番はきつと来る」

森岡 千景 (脇川町)

優秀賞「人生裏街道」

久保 政善 (大洲市)

熱演賞「関東流れ歌」

石田 次男 (大洲市)

熱演賞「浪花夜景」

杉内 隆志 (河辺村)

熱演賞「あっぱれ恋女房」

高橋 リク子 (松山市)

お礼

今年も「ふるさと祭り」が皆様の御支援、御芳志をいただき、村あげての一大イベントとして盛り上がりを見ることができました。

祭りの準備から片づけに至るまで、それぞれの立場で、さまざまな御協力をいただき

ましたおかげで、盛況の内に終了しましたこと誠にありがたく厚くお礼を申し上げます。

なお、今後も活力ある郷土づくりをめざして邁進いたしますので、より一層の御支援をお願いいたします。

(大会長大野富士男)

敬老の式典挙行

秋色しだいに濃くなる九月十五日、敬老の式典並びに婦人会による敬老会が、村内四会場で盛大に挙行されました。

来賓多数の方々をお迎えしての敬老の式典では、村長式辞の後、米寿者三名、九十歳



～とび入りの参加も～

以上十一名、六十五歳になった人三十二名の方々に記念品の贈呈が行われました。

午後は婦人会による敬老会が行われ、多彩な演芸が続出しご老人の方の飛び入りもあり、皆さんご満悦の様子に改めて婦人会の方々に感謝し敬服いたしました。

米寿者、九十歳以上の方は次のとおりです。(敬称略)

米寿者

- 植松 大野 タケ 八八歳
 - 植松 大野 ミサヲ 八八歳
 - 名場連 西 要三郎 八八歳
 - 高齡者(九十歳以上の方)
 - 上大成 富永ヲチエ 九五歳
 - 植松 安達ミツル 九〇歳
 - 植松 智葉 峰夫 九二歳
 - 横山 新田宗太郎 九六歳
 - 横山 新田ウタノ 九一歳
 - 横山中 向井ミツエ 九〇歳
 - 川上 五頭ツルヨ 九一歳
 - 稲谷 稲森 リン 九三歳
 - 寺 籾 亀岡モモヨ 九一歳
 - 竹の瀬 久保 亀若 九四歳
 - 神納 佐伯 キク一〇二歳
 - 長崎 栄野カ子ヨ一〇〇歳
- なお河辺村最高齡者の佐伯キク氏のご長寿と、栄野カ子ヨ氏の満百歳を記念して、愛媛県と河辺村から住居を訪問し心からお敬び申し上げます。記念品の贈呈を行いました。

準優勝 消防操法大会

九月十日、大洲市中村肱川緑地公園において第十八回愛媛県消防操法大洲喜多地区大会が開催されました。

七月二十九日に柴野安広第四分団長以下二十五名が中学校に集合し練習始めの口火を切りました。選手は、

- 指揮者 北地富美雄部長
- 一番員 中東 史呂団員
- 二番員 中津 博文団員
- 三番員 土居 敏 団員
- 補欠 山崎千賀雄班長の

のそうそうたるメンバーです。

「操法」は、指揮者が「操法始め」の号令をかけた時から



～ 栄光を手にした選手たち ～

ら火点を放水により倒すまでに要した時間と、選手の集合から解散までの規律、節度等の点で競うものです。

さて、練習は技術習得はもちろんのこと、選手、分団員、川上支署職員一丸となつて暑さとの戦いでもありました。一回通しただけでも汗のしずくがヘルメットのみを伝わりました。

「河辺村消防団第四分団ただ今から小型動力ポンプ操法を開始します。」秋空にこだますると一斉に参加市町村団員の目が四分団操法に釘付けでした。迫力を感じさせる競技で100%も120%も力を出し切る健闘ぶりで肱川町に僅差の準優勝の栄光に輝きました。筋書きのないドラマに興奮と血液が逆流しそうな感動を覚えました。選手からは一仕事やり終えた満足な笑みがこぼれていました。選手は来年八月に開催される県大会に参加しますが、今後より一層練習に励み代表として精一杯競技してまいりますので、何卒御支援たまりますようお願いいたします。

秋の全国交通安全運動

九月二十一日から三十日の十日間秋の全国交通安全運動が行われ、それに伴い二十七日河辺小学校児童八十七名による交通安全鼓笛パレードが行われました。河辺自動車前から富永建設を往復、一・五キロを演奏し交通安全を呼びかけました。

役場前においては、村長、安協河辺支部長のあいさつの後、記念品が贈られました。その後、鼓笛隊は、交通安全を呼びかけながら力強く行進して行きました。

同日大洲安全協会河辺支部の奉仕により、道路の線引き、カーブミラー清掃が行われ

防火ポスター展

大洲市・喜多郡内の小学校三十二校から応募の二〇四点の防火ポスター展が開催されますのでご案内いたします。

日時 平成三年十一月十二日

～十四日の間

午前九時～午後十時
(十二日は十三時～)

場所 大洲市総合体育館
一階ロビー

れました。総勢二十名により、三班に分かれて作業を開始しました。



～ 準備OK ～

当日は、あまり天候の方が良くなくペンキの乾きが心配でしたが、無事午前中に終わることができました。安全協会の皆様、お疲れさまでした。



～ ごくろうさます ～

自衛隊募集

自衛隊では、若人が入隊活躍されることを期待しております。

一、応募資格

十八歳以上二十七歳未満

二、身分

特別職国家公務員

三、給与

初任給 (月額一三三、九〇〇円)

期末、勤勉手当の他各種手当

が職務や勤務条件により支給
四、衣食住
食事、宿舎費が無料、被服等
もすべて無料で支給又は貸与

五、任期制隊員については、
特別退職手当を支給一任期
(二年・陸上)
終了時百円
(五一、三〇〇円)

入隊を希望される方は、役場総務課、又は自衛隊愛媛地方連絡部 (TEL〇八九九一四一―八三八一) までご連絡ください。

大伍運動会を制す

スポーツの秋、各分館の若男女が一堂に集い、第二十

七回村民運動会が十月十日(体育の日)、河辺中学校グラウンドにおいて開催され、終日、楽しくなごやかな雰囲気

で快い汗を流しました。河辺小学校の鼓笛隊八十七名が先導する中、前年二連覇

をした坂本分館を先頭に、各分館リボン、旗等思考を凝らした選手団が入場しました。大野喜久雄運営委員長の開



～ 白熱した綱引き ～

い選手宣誓で競技を開始しました。

今年も四分館とも抜きつ抜かれつの接戦で綱引きまでもつれ込みました。綱引きまでは、大伍、北平、植松、坂本

という順になっていました。今年の大伍は、人数不足をチームワークで乗り切っていました。綱引きにおいては、昔から大伍という伝統的なもの

があります。しかしこの伝統も高齢化、過疎化によりくずれつつあります。大伍は一勝二敗という成績ではありましたがチームワークで乗り切り

みごと九年ぶりに優勝旗を手にし、坂本分館の三連覇を阻止しました。大伍分館は、高齢化、過疎化が顕著に現われている地区

ですが、このような成績が残せたことは、梅木分館長をはじめ、大伍分館全員の団結によつたものだと思います。このことは、スポーツだけでなく、あらゆることにつなが

ると思います。今年の運動会には、そういう意味で大変意義のあるものになったと思います。

スポレク大会出場!!

愛媛スポレク祭'91八幡浜地方大会が十月二十日大洲市で会場に開催され、喜多郡大会で優勝した、バドミントン女子が出場した。

一回戦は、三崎町との対戦であったが、棄権したため不戦勝となった。二回戦は、宇和町と対戦。接戦でシングル

までもつれ込んだが勝って決勝に駒を進め、県大会へのキップを得た。決勝では、野村町と当たり、手に汗を握る試合をしたものの敗れてしまった。

県大会は、十一月四日に開催され、河辺村からはバドミントン女子、軽スポーツでは、クロッケー、インディアカ、ターゲットバードゴルフに計十七名が出場する。



～ 5名の勇者たち ～

なかよし運動会

十月二十日、さわやかな秋晴れの下、婦人会なかよし運動会が、婦人会会員、小学生、園児、総数九十六名の参加を得て河辺小学校グラウンドにおいて行われました。

午前九時からの開会式が終了するといよいよ競技スタートです。四分会に別れて、勝負は二の次ぎ交流が第一の目的と、はつらつとした笑い声の絶えない楽しい運動会となりました。

園児よろこぶ

第三回父母の教室が、九月三十日、河辺村公民館において行われました。栄養士、上野マリエ先生を講師に迎え、幼稚園児を持つお母さん十八名が、幼児の食生活について学びました。

「将来の立派な体格も丈夫な体質も、規則正しい食習慣、生活習慣も、みなこの幼児期に基礎づくりが行われます。」という内容の幼児を持つ母にとって興味深い学習を行った後は、調理実習です。今日のテーマは「運動会のお



～ お母さん頑張ってる! ～

りました。午前十一時三十分を終了し、体を思いっきり動かしたあのおべんとうのおいしさは言うまでもありません。

弁当二ワクワクする様なメニューに、わが子の喜ぶ顔を思い浮かべながら腕を振りました。

午後からは、幼稚園児を交えての試食会。おいしそうにおにぎりを頬張る園児のかわいさに、微笑まじさを感じながら無事終了しました。

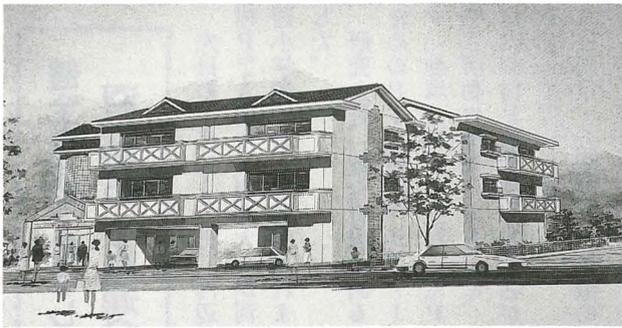
幼児の食生活で大切なのは
○バランスのとれた食事
○うす味の心がけ
○強制は禁物
○食事やおやつ時刻は規則的に、そして、忘れてはならないのが、「食卓を楽しむ家族団らんの場にする。」という事です。

スイートホーム 着工

若者定住 促進住宅

若者の定住を図ることが、地域活性化の妙薬と、本年度の最重要施策として取り組みました「若者定住促進住宅」の起工式が去る十月十六日大安吉日に大字植松（出合）において行われました。

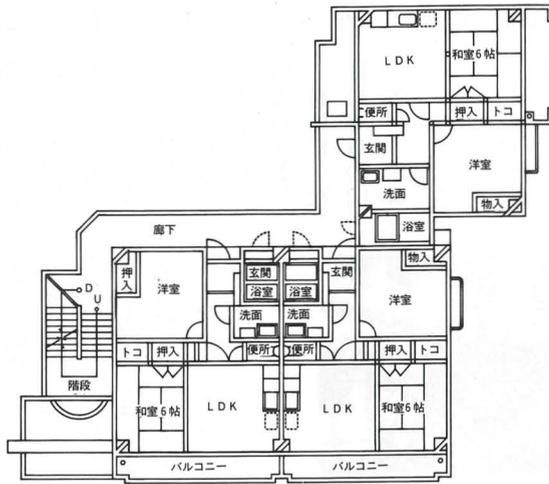
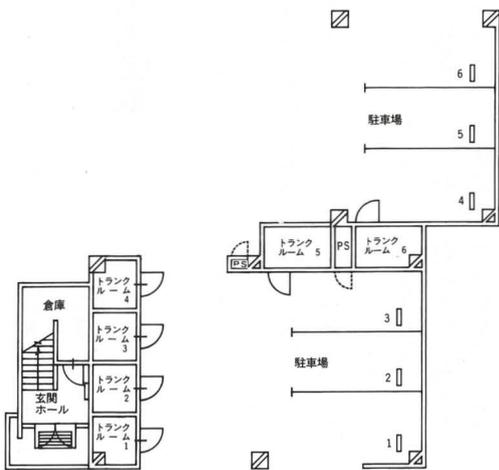
この住宅は、鉄筋コンク



～ 完成予想図 ～

一階平面図

二・三階平面図



リート三階建五三七・三三三方メートルで、一階は玄関

ホール、駐車場、収納庫。二、三階は2LDK六戸。外壁にレリーフタイルを張り、半円形にガラスブロックを積むなどモダンな外観となります。この住宅の入居者の内、婚

龍馬ファン大集合!!

第三回わざわざで歩こう坂本龍馬脱藩の道及び前夜祭龍馬を語る夕べが九月七・八日の二日間、龍馬脱藩の道及びふるさとの宿において盛大に開催されました。

本年度で第三回目を迎えたこのイベントも都会の方の共感を呼び定員をはるかに超える龍馬ファンを迎えて開催できました。

せめて新婚時代を二人で快適なスイートホームを作って頂きたいと願っています。入居資格など詳しいことは役場地域振興課までお問合せください。



～ 龍馬への思いはつる ～



～ 宿泊の地 泉ヶ峠 ～

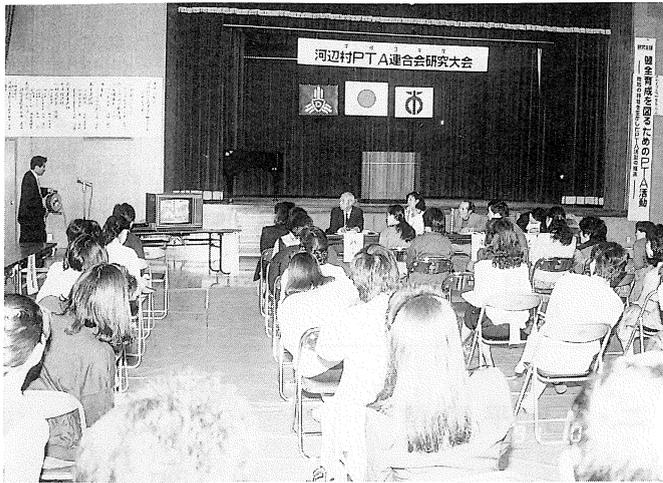
坂本龍馬脱藩の道保存会員の皆さんや地域の皆さんのご協力に感謝致します。

このイベントに合せて完成させました三杯谷の滝の遊歩道や坂本龍馬脱藩の道休憩所また、坂本龍馬が脱藩後最初の伊予の夜を過ごした泉ヶ峠の「坂本龍馬宿泊の地」の記念碑は是非一度ご覧下さい。

健全育成をめざして！ 河辺村PTA連合会教育研究大会開く

先日の十月二十一日、河辺村PTA連合会研究大会が河辺小学校において開催されました。

研究主題「健全育成を図るためのPTA活動」サブテーマ「地域の特性を生かしたPTA活動の推進」のもとに、村内の村P連会員約七十名が参加して行われました。日程は、公開保育・授業の



～ 熱心に取り組みました ～

とながら、全会員の熱意と意欲を感じさせるすばらしいものでした。最後に、社教指導員の山内善行先生より「健全育成のあり方」について指導助言をいただきました。半日ではありましたが、内容の充実した研究大会でした。

PTAからのプレゼント 「杉葉のアーチ」に 思わず歓声

河辺小学校PTA（梅木良照会長、八十二名）の会員たちが、このほど、秋季大運動会前の九月二十九日、PTA奉仕作業を行った。

アーチの杉葉は、同所、北平の土居福美さんの杉山まで会員の有志十数名がトラックで半日ばかりで取りに行き、午後会員総出でアーチ（入場門と退場門）二門を作り、「運動会に、みんななかよく、しっかりがんばってほしい」と河辺小学校の児童にプレゼントした。子供達は、杉葉のアーチの期待に応え、見事な運動会を見せてくれました。



～ 立派にできた杉葉の入場門 ～

河中新人総体涙の借敗

去る十月七日、郡中学新人総体が開かれ、河辺中学校は、野球・バレーに参加しました。結果は次の通りです。

○ 野 球

(内子球場)

一回戦 河辺4―5大瀬

○ バ レ ー

(内子中体育館)

予選リーグ(一勝一敗)

河辺0―2内子

河辺2―0五十崎

大会を振り返って

野球は、六回を終って四対一でリード。そのまま逃げ切るかに思えたが、最終回に一挙四点を奪われ、涙の逆転負けとなった。バレーの対内子戦では、第一セット十三対十二とリードしたにもかかわらず、そのまま逆転負け。第二セットは、大事な所でミスが目立ち押し切られた。第二試合の対五十崎戦は、自分たちのバレーが出来、十五対四、十五対四のストリートで勝利した。このリーグは、三チームとも一勝一敗の同率となったが、取得セット数で決勝進出を果たせなかった。

～ 開 会 式 に て ～

野球・バレーともに持てる力を十分発揮して、あわやというところまで健闘したが、ここ一番というところで、選手層の薄さと精神面での弱さが出た試合であり、今後の課題といえよう。最後に、多数応援に来ていただき厚くお礼申し上げます。



ストローク・悪徳商法

悪徳業者は次々に新しい手段であなたに接近してきます。電話を使い、言葉巧みに安心させて訪問してきます。「絶対もうかる」ソンはさせません「こんな話についてのせられて、泣いた被害者はゴマンといます。老後の大切な生活資金や退職金まではたいしてしまった人も……悪徳業者は、だましのプロです。一見親切風によそおい、人をだますようには見えませんが、そこが業者の狙い目。絶対判断

は禁物です。悪徳業者は今日もあなたを狙っています。法律の改正で悪徳商法による被害は、少しは減ってきていますが、セールストロークや誘いの手口は、ますます巧妙、悪質になってきています。被害に合わないために次の事につけてみましょう。
一、必要でなければ勇気をもってことわりましょう。
二、買う前に家族とよく相談
三、契約内容をよく確かめて
四、うかつに署名押印はだめ

年金オンライン

今月は「国民年金制度推進月間」です。

今、日本は世界に例をみない早さで高齢化が進んでいます。このことは、同時に年金を受ける人が、どんどん増えているという事にもなります。

みんなが加入して保険料を負担して、お年寄りの世代の生活を守る「世代と世代の助け合い」の仕組みです。

あなたの納める保険料は、お年寄りの年金にあてられるだけでなく、将来のあなた自

国民年金 みんなのしあわせつなぐ橋

身の年金を保障します。しかし、ただ待っているだけでは、年金を受けることはできません。保険料を納めることによって初めて年金が受けられるのです。制度をよく理解して、あなた自身の老後に備えましょう。

平成二年度末における国民年金受給者数、年金額は表のようになっています。

このことは村民の生活に大きく影響を与えていると共に所得の向上に大きな役割を果

平成2年度末国民年金受給者数・年金額

年金種別	受給権者数	年金額
老齢年金(新・旧)	387名	1億5千7百万円
短期年金	13名	1千万円
障害・遺族基礎年金	30名	2千3百万円
老齢福祉年金	60名	2千万円
総計	490名	2億1千万円

役員紹介

☆教育委員会(五名)
委員長 矢野 清盛
委員長代理 縄田 進

お知らせ

えひめ産業文化まつり

日時 十一月二十三日(十時~十七時) 二十四日(九時~十五時)三十分
会場 愛媛県農産試験場 愛媛県農産試験場
主要行事 ふるさと市・えひめの食と文化展・技術アイデア展等
詳しいことは、地域振興課までお問合せください。

ふるさとの皆様お変わりなくお忙しい毎日をお過ごしのことと推察申し上げます。去る、八月十四日かわべふるさと祭に参加させて頂きました一人でございます。村を後にしてから、二十一年の歳月が経ちましたが、何回帰つても懐かしい思い出は増え続けるものでございます。特に今回の想い出は、私にとりまして楽しい、懐かしい幼い頃の気分に戻りました。今尚、ふるさとで村の行事の一つとして伝承されて残っている事は、ほんとに良い事であると感心いたしました。



ふるさとに望む
松山市 田中ミノル (旧姓 麓)
(名場連出身)

一昨年、母を亡くしてからは、村に帰ることも少くなるのではと、心淋しい思いでしたが、幸いなことに、心優しい妹夫婦が実家に残り、後を守っていてくれてありますし、又、近所の方々のご厚志も深く、足繁く楽しく里帰りをしております。

私も七十歳近くになり、ボケ防止にと、主人の奨めで、カラオケ幼稚園に通い始め、艶歌を趣味として老後を楽しんでおります。そんな理由でカラオケ大会にも参加させて頂きました。お蔭で久しく逢える事もなかった親友、知人数多くの方々と再会でき「何十年ぶりかしら」と声をかけられて楽しく語り合えることが出来ました。とくに、私が一年生の時お世話になった七五三百々栄先生にお目にかかれた感動は、もう涙で声もなく、只々、お手を強くつよく握りしめるのがやっとでした。

幼いころの忘れかけていた想い出さえも、恩師に、親友、知人との再会で本当に懐かしく楽しい一夜となり私の終生の想い出となることでしょう。

河辺村の皆様方に心から感謝を申し上げ、ご健勝をお祈りしつゝ筆をおきます。

花いっぱい 後半へ突入

創造塾の活動も、二年目に入りはやその半分を終わろうとしています。一年目の活動から二年目は、年間を通してできる活動をしようということと、「花いっぱい運動」を計画したわけです。

しかし、塾生の仲間も日々の仕事やその他の事で、100%の活動ができるというわけではありません。仲間の集まりが少ない時もあるのです。

そんな塾の活動でも、一応ヒマワリの花やコスモスの花を開かせる事ができました。一瞬でも村のみなさんの目を楽ませることができたのではないかと思っています。ヒマワリは種を取ることもでき、この種の有効な活用を考えています。

活動計画の前半についての反省会も終え、後半の活動を検討しました。これから、チューリップとパンジー、そしてセントポリアを育てるわけですが、セントポリアは、前半の活動で苗はたててあるものの冬越しが、大きな

課題となっています。低温に弱い植物なので河辺の冬は、厳しい条件なのです。そこで日野さん宅のハウスで冬越しすることとし、無事、ハウスのビニールも張ることができました。また、チューリップについても畑づくりという課題が残っています。

私達は、この活動を通して花を育てると共に、また別のものを育てていきたいと思っています。それは、自然を大切にす心、仲間意識、そして、新しい時代を創造する意欲だと考えています。

同和教育シリーズ

(39)

ある古老との座談会での話
しである。

わしらの子供の頃は、皆が同和地区出身の者を差別しよった。毎日のつき合いや祭り事、そのほか、けんかの時はひどいあつかいをしよった。今の世の中から考えると、全くひどかった。差別するところがあたりまえだった。

その上、貧乏人に対する差別もひどかった。じいちゃん方も貧乏で、よけい人からば

短

歌

病む夫のくるぶし高き足洗つ
わが眼鏡は湯気にくもりて

関井恵美子

思いきり愛し愛されさわやかな
余生送れと説く静郷尼

佐伯 君子

うっとりと夢の手さばき音色にも
習うは難し今宵更けゆく

山本カシ子

紫陽花の花を写した池の面に
鯉のむれくる夏の夕べは

本田みねよ

呼ばれしも気付かず見つめる将棋盤
駒を打つ手に心迷いて

国井ミネヲ

かにされることもあった。貧話しされ、

乏人の子はどんなに頭が良くても、上の学校に行くことはできんかったんじや。

今は、貧乏人に対する差別は教育のお陰でなくなつたが、同和地区の人に対する差別はまだ残つている。

明治四年の解放令によつて身分によるちがいはなくなつている。それなのに、昔の身分を言つて差別している。本人には何の関係もないことで人が人を差別することは許されることではないはずだ。

人間は、皆平等なのに、と (河辺村同和教育協議会)

消息

自 3.7.11
至 3.10.10

☆ お誕生おめでとう

植松 井本 景子 父 英人
用の山 山本 美里 父 吾月也
植松 大野 美波 父 盛喜

☆ おくやみ申し上げます

上大成 宮岡 輝雄 84歳
川上 城戸 茂十 85歳
百合谷 河野 鶴雄 66歳
三久保 熊野 タケ 89歳

編集後記

天気予報を見ていると、もう、初雪が降つたとか。今年は何かしらん、夏が短かつたように思えてなりません。また、災害も例年より多く発生しているのではないでしようか。雲仙普賢岳の噴火は今だに続いており、台風十九号では、愛媛にも大きな被害が出たり、やはり異常気象の影響でしようか。

今年も残すところあと二カ月となりました。館報は、来年一月末の発行の予定です。掲載してはというものがありませんら、公民館までご連絡ください。